

講義名	地域ボランティア実習			授業形態	
担当教員	北村 裕美	開講期・曜日・時間	後期 木曜日 2時限		
		単位数	1	履修開始年次	3年生

**主題と概要**  
 本科目では、神戸市西区と本学の連携事業の一環として行う地域住民の健康づくり活動を展開する。学習の場を教室から地域社会に移し、中高年者を対象とした健康のための運動プログラム立案し指導する。合わせて、地域社会の課題を解決するボランティア活動や子どもを対象としたスポーツ体験活動にも取り組む。これらの活動を通じて、実践的な運動指導力や幅広い世代に対する対人スキルを身につけることを目指す。  
 本講義は、「地域ボランティア論（木曜1限）」と同時履修することが必須条件である。

**到達目標**  
 対象者に応じた健康のための運動プログラムを立案できるようになる。  
 対象者に分かりやすく運動指導ができるようになる。  
 対象者の様子をよく取り、必要な言葉かけや援助をすることができるようになる。  
 対象者とともに、体を動かす楽しさを共有することができるようになる。

**提出課題**  
 振り返りレポート

**課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバックの方法**  
 個別に講評する。

**評価の基準**  
 取組状況・・・80%  
 振り返りレポート・・・20%

**履修にあたっての注意・助言他**  
 遅刻(10分まで)2回で1回欠席とみなし、4回欠席で単位認定しない。  
 「地域ボランティア論(木曜1限)」と同時履修することが必須条件です。  
 指導技術の習得には反復練習が大切である。実際の場面を想定し、動きと共にセリフを声に出しながら自主練習をしてください。  
 運動指導や健康事業に興味・関心ある方は積極的に履修を推薦します。  
 子どもを対象とした地域交流イベント(10月ハロウィン、12月クリスマス、いずれも土曜日開催)にスタッフとして参加します。詳細は第1回授業時にお知らせします。これらのイベントに参加しない場合は、欠席扱いになりますので、ご注意ください。

**教科書**  
 ・使用しない。

--	--	--	--	--	--

**参考図書**

--	--	--	--	--	--

**その他**  
 適宜、資料を配布する。

- 授業計画**
1. ガイダンス、アイスブレイク技法の習得
  2. 運動指導法、フレイル・ロコモティブシンドローム診断について
  3. 実践実習 (ボランティア活動)
  4. 実践実習 (地域交流イベント)
  5. 実践実習 (地域交流イベント)
  6. 実践実習 (地域交流イベント)
  7. 実践実習 (健康教室・体力測定)
  8. 実践実習 (オリジナル体操)
  9. 実践実習 (オリジナル体操)
  10. 実践実習 (健康教室・体力測定)
  11. 実践実習 (地域交流イベント)
  12. 実践実習 (地域交流イベント)
  13. 実践実習 (健康教室・体力測定)
  14. 実践実習 (ボランティア活動)
  15. 活動報告・振り返りとまとめ

**授業形態（アクティブ・ラーニング）**

<input type="radio"/> ア：PBL（課題解決型学習）	<input type="radio"/> イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）
<input type="radio"/> ウ：ディスカッション、ディベート	<input type="radio"/> エ：グループワーク
<input type="radio"/> オ：プレゼンテーション	<input type="radio"/> カ：実習、フィールドワーク
<input type="radio"/> キ：その他（A-L型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合）	

**準備学習（予習・復習等）の具体的な内容及びそれに必要な時間**  
 < 予習 > 2時間  
 毎回の指導担当が変わるため、各プログラムの指導のポイントを押さえ、それぞれのセリフを覚えておく。特にステージでの指導は対面となるため、動作の方向とセリフとの対応を理解しておく。  
 < 復習 > 2時間  
 教員からのコメント、参加者アンケートなどを参考にして指導の反省点をまとめ、出来なかった点および修正すべき点を抽出する。

**卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連**  
 本演習を通して、健康づくり運動に関する効果的な指導法を身につけることができ、ディプロマポリシーに大きく貢献できる科目である。

**双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述**

**実務経験の有無及び活用**

**備考**